

広報

いかが

2021年

9

No.357

三重とこわか国体
ときめいて人 かがやいて未来 2021

あと 24 日

特集 にぎわい忍者回廊プロジェクト

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。
催しなどに参加するときは、マスクの着用など感染予防を行いましょう。

今月の表紙は夏季おはなしくらぶ&竹細工体験の様子。

今月の納税

●納期限 9月30日(木)

納期限内に納めましょう
国民健康保険税(3期)



新型コロナウイルスに関するお知らせ

変異ウイルス（デルタ株）が急増しています

全国的に感染力が強い変異ウイルスの感染者の増加が続いています。

7月8日、三重県内でもデルタ株（L452R）に感染した人が初めて確認されました。

三重県内の感染者のうちデルタ株に感染した人の割合は、7月18日から3週間足らずで5倍以上に増えています。

	7月18日	7月28日	8月4日
デルタ株感染者の割合	14.0%	51.0%	72.9%

感染者は、ワクチン接種の進んでいない50歳代以下の人が多い傾向にあります。

◆後遺症にも注意が必要です

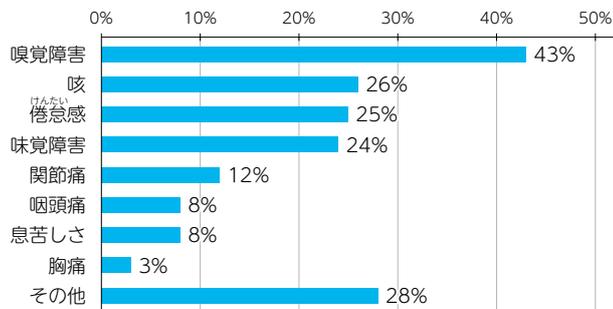
比較的若い世代の人は、感染時には重症化しなくても、回復後に後遺症という形で影響が残る場合があります。退院後にも症状がある人は、およそ40%で、年代別では30～50歳代の人が多くなっています。

「若いから」「持病がないから」と油断せず、しっかりと対策をとっていきましょう。

デルタ株は、昨年英国で確認されたアルファ株と比べて、1.5倍感染しやすい可能性があるとの報告もあるよ！

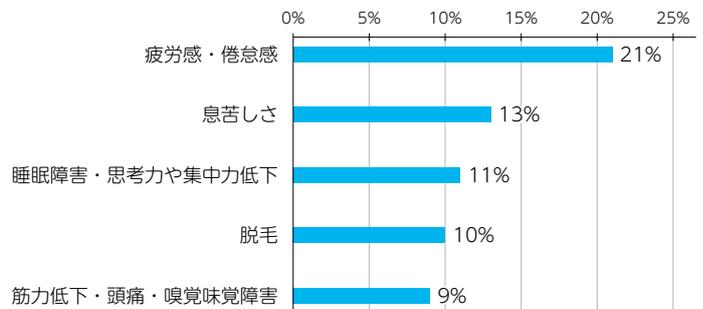


退院後の症状（県調査）



県調査・令和3年2月とりまとめのアンケート結果

診断後6カ月経過後の症状（国調査）



厚生労働省ホームページ・令和2年1月～令和3年2月調査

◆新しく注意することはあるの？

デルタ株も、感染方法は他の株と同じと考えられています。これまで実施してきた感染予防対策を、引き続き行っていきましょう。



ワクチン接種を終えた人も引き続き実施してください！

感染予防対策を徹底して、感染拡大防止を！

- ◎マスクの着用
- ◎人と人との距離の確保
- ◎手指消毒
- ◎混雑した場所への移動は避ける
- ◎大人数や長時間となる飲食は避ける



～発熱があるなど体調が悪い時は外出を避け、早めにかかりつけ医などに相談しましょう～

接種証明書「ワクチンパスポート」

接種証明書「ワクチンパスポート」は、海外渡航の際に利用することを想定されたもので、接種したワクチンの種類、接種日、接種国などが日本語と英語で併記されます。

【対象者】

伊賀市が発行した接種券を利用して接種を受けた人

【申請方法】

郵送または持参

【必要書類】

- ①申請書
 - ②旅券（パスポート）
 - ③接種済証または接種記録書
 - ④接種券番号のわかるもの
（使用後のクーポン券 ※お持ちであれば）
 - ⑤本人確認書類（マイナンバーカード・運転免許証・健康保険証など）
 - ⑥返信用封筒
（84円切手を貼付し、送付先を記入したもの）
- ※本人以外が代理申請される場合は委任状と代理者の本人確認書類が必要です。
※郵送の場合は、②③④⑤は写しを同封してください。

【交付方法】

郵送

- ※交付には1週間程度かかります。
※接種済証を紛失した場合は、時間がかかることがあります。

【申請先・問い合わせ】

ワクチン接種推進課
☎ 41-1550 FAX 22-9694



【ワクチン接種に関わる問い合わせ】

伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター
☎ 0120-849-064
受付時間 月曜日から土曜日、
午前8時30分～午後5時
※通話による問い合わせが困難な人はファックスでお受けします。
FAX 22-9694（ワクチン接種推進課）

◆外国語での問い合わせ

- ポルトガル語 ☎ 0120-257-863
 - スペイン語 ☎ 0120-257-864
- 受付時間 月・水・土曜日
午前8時30分～午後5時

◆伊賀市 LINE 公式アカウント

○検索ID [igacity]



新型コロナウイルスワクチン接種の情報

現在、市では各医療機関での個別接種を進めています。クーポン券に同封の個別接種医療機関一覧を確認して予約してください。

※国からのワクチン供給数により、予約受付が一旦中断することがありますが、希望者は必ず接種できますので、再開するまでお待ちください。予約状況は市ホームページで随時お知らせします。



※集団接種については、決定次第、市ホームページでお知らせします。



◆接種が済んだ人へ

接種済証は大切に保管してください。

接種後、クーポン券の右側にワクチンの情報が記載され返却されるのが、接種済証です。ワクチンを接種したことの証明になりますので、大切に保管してください。

※接種済証を紛失した場合は、接種した医療機関にご相談ください。

接種済証

接種券		診察したか接種できない場合		新型コロナウイルスワクチン予防接種済証(臨時) Certificate of Vaccination for COVID-19	
券種	1	券種	1	1回目	接種年月日
請求先		請求先		年	メーカー/Lot No.
診療所		診療所		月	(シール貼付け)
氏名		氏名		日	
				接種場所	
券種	2	券種	2	2回目	接種年月日
請求先		請求先		年	メーカー/Lot No.
診療所		診療所		月	(シール貼付け)
氏名		氏名		日	
				接種場所	
				氏名	
				住所	
				生年月日	

接種を受ける方へ

●シールは別がすでに、台紙ごと接種場所へお持ちください。
●右側の予防接種済証は接種が終わった後も大切に保管してください。

クーポン券（接種券）

コロナ差別に関する人権相談窓口



一人で悩まないで大丈夫。
一緒に考えましょう。



【問い合わせ】

- 津地方法務局伊賀支局 ☎ 0570-003-110
- 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9684
- ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

にぎわい忍者回廊プロジェクト



成瀬平馬家長屋門

目的

にぎわい忍者回廊プロジェクトは、「東京上野恩賜公園と文化施設群」や「京都の南禅寺界隈の近代庭園群」などと同様に、『日本の20世紀遺産20選』に選ばれた伊賀上野城下町の文化的景観の保存や、中心市街地にぎわい創出、アフターコロナ時代の観光戦略などを目的に、公民が一体となって取り組む事業です。

上野公園から城下町エリア（忍者体験施設周辺）を結ぶ導線を「にぎわい忍者回廊」と位置づけ、市街地における公有財産の有効活用を、* PFI手法を用いたエリアマネジメントの視点で検討し、施設単体ではなく面で包括的に取り組みます。

対象施設・事業

◆ 特定・必須附帯事業

（事業者が必ず実施する事業）

- 旧上野市庁舎（交流型図書館等）【改修】
- 成瀬平馬家屋敷跡（忍者体験施設）【新設】

◆ 任意附帯事業

（事業者の提案による事業）

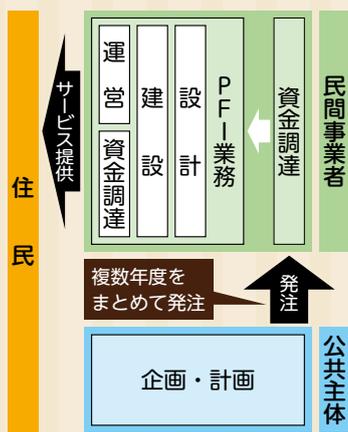
- 旧桃青中学校
- 旧伊賀信楽古陶館
- 伊賀越資料館
- 旧曙保育園（放課後児童クラブレインボーうえの）
- 旧上野公園観光食堂

ＰＦＩ手法とは

民間事業者の資金、経営能力や技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設などの設計、建設、改修など維持管理・運営を事業者が一体的に行う手法です。従来、市が直接行ってきた事業を民間事業者に委ねることから、民間に対して新たな事業機会をもたらします。また、事業全体のリスク管理が効率的に行われることで、行政コストの削減や市民サービスの向上が期待できます。

◆特徴・メリット

- ①性能発注：詳細な仕様でなく、求める性能を規定して発注するため、民間ノウハウを最大限生かすことが可能
- ②包括発注：設計、施工、運営、維持管理を包括的に行うことで、コスト縮減、効率アップが可能
- ③長期契約：単年度ではなく長期（今回の場合約20年）契約で、安定的な運営が可能



これまでの取り組み

- ◆市民・地元向け
 - 伊賀市の未来を創造する
図書館ワークショップ
(4月10日、4月21日)
 - 上野商工会議所・中心市街地
活性化協議会への事業説明会
(7月7日)



図書館ワークショップの様子

- 市議会議員向け勉強会
(5月18日、8月2日)



- ◆事業者向け
○事業説明会【オンライン】
(5月17日)

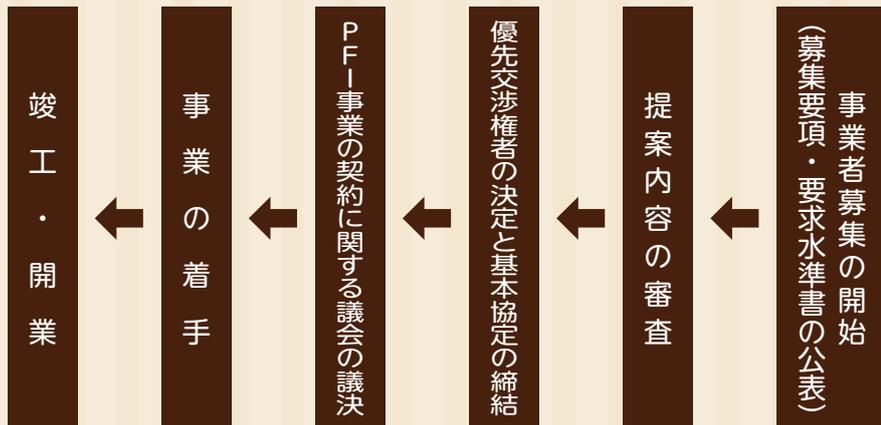
- 現地見学会
(8月6日)



現地見学会の様子



今後のスケジュール



※市議会との協議や民間事業者からの提案状況により、スケジュールは変動するため、具体的な月日は記載していません。



【問い合わせ】

観光戦略課
☎ 22・9670
FAX 22・9695
✉ kankou@city.iga.lg.jp

いがとこわか通信

vol.24

三重とこわか国体競技日程

- 各競技の「観戦方法や申込方法」、「シャトルバスの運行時間」、「駐車場」については、市実行委員会ホームページで確認してください。
- 観戦は事前申し込みが必要です。競技によっては入場制限があります。
- 競技会場内での大声での会話や応援は控えてください。
- 競技の様子は、インターネットで、ライブ中継の映像を配信する予定です。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客開催となる場合があります。
- 掲載している内容は、8月6日現在のものです。



【問い合わせ】

三重とこわか国体伊賀市実行委員会（国体推進課内）
☎ 43-9100 FAX 43-9102 ✉ kokutai@city.iga.lg.jp

ハンドボール（少年女子）

ところ：三重県立ゆめドームうへの（ゆめが丘 1-1-3）

9月25日(土)

🌀 1回戦

- ① 9:00～
- ② 10:40～
- ③ 12:20～

🌀 2回戦

- ④ 14:00～
- ⑤ 15:40～

9月26日(日)

🌀 2回戦

- ① 9:00～
- ② 10:40～
- ③ 12:20～
- ④ 14:00～
- ⑤ 15:40～
- ⑥ 17:20～

9月27日(月)

🌀 準々決勝

- ① 10:00～
- ② 11:45～
- ③ 13:30～
- ④ 15:15～

9月28日(火)

🌀 準決勝

- ① 10:00～
- ② 11:40～

9月29日(水)

🌀 3位決定戦

- 10:00～
- #### 🌀 決勝
- 11:50～

<交通・駐車場案内>

競技会場には一般観覧者用の駐車場はありません。しらさぎ運動公園駐車場から無料シャトルバスをご利用ください。

<おもてなし情報>

○ふるまい（無料） ○休憩所 ○売店（国体関連グッズ・郷土物産品・スポーツ用品など）



軟式野球（成年男子）

ところ：上野運動公園野球場（小田町 317）

※軟式野球は、伊賀市、四日市市、鈴鹿市、名張市、亀山市の5市で開催します。

9月26日(日)

🌀 1回戦

- ① 9:00～
- ② 11:20～
- ③ 13:40～

9月27日(月)

🌀 2回戦

- ① 9:00～
- ② 11:20～

🌀 準々決勝

- ③ 14:10～

<駐車場案内> 会場内駐車場または周辺駐車場をご利用ください。

<おもてなし情報> ○ふるまい（無料） ○休憩所 ○売店（くみひもなど）



サッカー（女子）

ところ：上野運動公園競技場（小田町 470）

※伊賀市競技会場では、準決勝・3位決定戦・決勝を行います。1回戦、準々決勝は伊勢市競技会場で行います。

9月29日(水)

👉 準決勝

①11:30～
②13:30～

9月30日(木)

👉 3位決定戦

①11:30～

👉 決勝

②14:00～



<駐車場案内> 会場内駐車場または周辺駐車場をご利用ください。

<おもてなし情報>

○ふるまい（無料） ○休憩所 ○売店（パン・菓子・くみひもなど）

クレー射撃（トラップ・スキート）

ところ：三重県上野射撃場（蓮池 987）

9月30日(木)

【トラップ】

👉 第1ラウンド
7:30～
👉 第2ラウンド
15:30～

【スキート】

👉 第1ラウンド
7:30～
👉 第2ラウンド
15:30～

10月1日(金)

【トラップ】

👉 第2ラウンド
7:30～
👉 第3ラウンド
14:30～

【スキート】

👉 第2ラウンド
7:30～
👉 第3ラウンド
14:30～

10月2日(土)

【トラップ】

👉 第3ラウンド
7:30～
👉 第4ラウンド
13:30～

【スキート】

👉 第3ラウンド
7:30～
👉 第4ラウンド
13:30～

10月3日(日)

【トラップ】

👉 第4ラウンド
7:30～

【スキート】

👉 第4ラウンド
7:30～



<交通・駐車場案内>

競技会場には一般観覧者用の駐車場はありません。大山田せせらぎ公園臨時駐車場から無料シャトルバスをご利用ください。

<おもてなし情報> ○ふるまい（無料） ○休憩所 ○売店（国体関連グッズ・スポーツ用品など）

剣道（全種別）

ところ：三重県立ゆめドームうへの（ゆめが丘 1-1-3）

10月2日(土)

【少年女子】

👉 1回戦
9:35～
👉 2回戦
10:55～
👉 準決勝
13:35～
👉 決勝・3位決定戦
14:25～

【少年男子】

👉 1回戦
11:35～
👉 2回戦
12:55～
👉 準決勝
13:35～
👉 決勝・3位決定戦
14:25～

【成年女子】

👉 1回戦
15:40～
👉 2回戦
16:40～

10月3日(日)

【成年女子】

👉 準決勝
9:05～
👉 決勝・3位決定戦
9:30～

【成年男子】

👉 1回戦
10:20～
👉 2回戦
13:40～

10月4日(月)

【成年男子】

👉 3回戦
9:05～
👉 4回戦
10:45～
👉 準決勝
11:35～
👉 決勝・3位決定戦
12:10～



<交通・駐車場案内>

競技会場には一般観覧者用の駐車場はありません。しらすぎ運動公園駐車場から無料シャトルバスをご利用ください。

<おもてなし情報>

○ふるまい（無料） ○休憩所 ○売店（剣道用品・国体関連グッズ・菓子・パン・郷土物産品など）

空き家問題を考える

あなたの「家」 どうしますか？



人口減少に伴い、空き家が増加しています。現在、市内の65歳以上の高齢者のみ世帯数はおよそ8,600世帯です。少子高齢化が進み世帯数の減少が予想される中、このような世帯は、将来空き家になる可能性が高い空き家予備軍といえます。

空き家の所有者には適切な管理を行う義務があり、日常管理や税金などさまざまな負担が発生します。義務を果たさなければ法律に基づき相応の罰則を課せられる場合もあります。

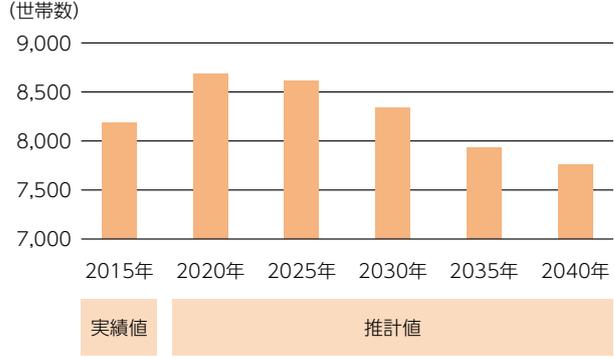
そのため所有者は、空き家になっただけから行動するのではなく、空き家になるかもしれないという可能性が出た時点で、必要な準備をすることで、課題を残さず将来の負担を減らすことができます。

空き家のまま放置され廃屋となった家(市内)



【問い合わせ】 空き家対策室
☎22・9676 FAX22・9641
✉shimin@city.iga.lg.jp

伊賀市高齢者のみ世帯の推計



◆空き家が放置される理由

- 誰がその住宅を管理するか決まっていない。
- 誰がどのように相続するか決まっていない。
- 空き家が老朽化し、売ることができない。
- 解体費用が高額である。など

◆空き家になった後の対策

空き家になった後は、①家族で利用、②売却、③第三者に貸す、④解体、のいずれかになります。空き家の状態を加味しながら、放置することなく活用することを最優先に考え、判断しましょう。

◆伊賀流空き家バンク

市では市内の空き家を有効活用し、市への移住定住を促進するために「伊賀流空き家バンク」を開設しています。現在、利用登録者(市内物件を探している人)は全国で延べ1,000世帯を超えています。これまで空き家バンクを通じて100件以上が売却されています。空き家を売りたい、借りたい、買いたい人はぜひ登録してください。



伊賀流空き家バンクホームページ

◆空き家バンクで実際に家を売却した人にお聞きしました

【Mさん】

空き家バンクに登録した後、少し時間を要したものの、県外の人が活用してくださり大変嬉しく思います。この制度が積極的に活用され、地域が活性することを期待します。

【Aさん】

土地の登記が不完全なことについては司法書士を紹介していただき、家の整理についても専門業者に依頼することができよかったです。とにかく所有者がしっかりしている間に売却することができたことが何よりでした。

○よくある相談

親が亡くなったたり施設に入ることになったことをきっかけに「相続登記をしたい」、「親が住んでいた家を処分したい」などのようにすればよいか」という相談が多いです。

○土地や建物の登記について

土地については、境界が曖昧であったり登記上存在してもどこにあるかわからない場合もあります。建物では、そもそも登記がされていないものや、解体されていても登記が残っているものも散見されます。登記が実態とあっていない場合は、売買をする際に支障が出てきます。

○相続登記について

登記簿に記載されている所有者が亡くなっている場合、年数が経っているほど相続登記が複雑になり、登記をすること自体が難しくなってしまうリスクがあるので、早めの相談が重要です。

○所有者ができること

法務局では、土地と建物の登記がされています。まずはご自身の所有する土地や建物を確認していただくことをお勧めします。

所有者は誰か、土地や建物登記は合っているかなどを確認してください。



伊賀市空き家対策協議会委員
司法書士 林 克至さん

○遺言書について

終活ブームの影響を受けて、遺言書を作成する人が増えていきます。親戚つきあひも疎遠になりがちな現代社会において、親交の少ない親戚が法定相続人となり、協議がなかなか進まないケースも少なくありません。

生前の思いを反映させるだけでなく、遺族の負担も軽減できますので、遺言書の作成を検討してはどうでしょうか。

○相続に関するルールが変わります

不動産を相続した場合、法務局に申請し、登記簿上の名義を書き換えますが、現在は、法的義務はなく申請期限もないため、何世代にもわたって相続登記が先送りされた結果、所有者を特定できない土地や家屋が増えています。このような社会情勢のなか、本年4月に「民法の一部を改正する法律」などが可決成立し、相続登記の申請義務化など、2024年から施行される見通しです。

ワンストップ空き家相談会

申込不要

相続や不動産売買、リフォームなど空き家に関するさまざまな相談にワンストップで対応できるよう、専門家による空き家相談会を開催します。

関係7団体に協力いただき、各分野の専門家が一堂に集まる貴重な機会ですので、空き家に関する悩みがある人はぜひご利用ください。

【相談例】

- 空き家を所有しているが、売却可能か除却すべきか迷っている。
- 空き家になり数年経つが、草刈りや掃除など手入れが大変なため売却したい。
- 近い将来空き家になる可能性があるため、相続の事や今後どうしたらよいか相談したい。
- 隣の空き家が管理されておらず、自分の敷地に草が伸びてきたり、壁材などが落ちてきそうで困っている。など

【とき】 10月2日(土) 午後1時～4時
(受付：午後0時30分～3時30分)

【ところ】 ハイピア伊賀 5階多目的大研修室

【内容】 空き家に関する相談全般（売買・管理、相続・贈与の名義変更、成年後見、土地の境界確定、建築物の耐震・リフォーム、不動産鑑定、資産活用、空き家の除却、空き家バンク制度など）

【相談員】 宅地建物取引士・税理士・司法書士・土地家屋調査士・不動産鑑定士・建築士や建設業の専門家、市職員



集団がん検診・若年者健診（後期分）

国民健康保険 集団特定健康診査

【対象者】 検診日に市内に住民登録がある人で、11 ページの表の対象年齢に当てはまる人

※今年度、すでに同じ内容のがん検診を受けた人は受けられません。

※乳がん検診は、マンモグラフィと超音波検査の併用はできません。

※現在すでに気になる症状がある場合は、この検診を受けずに、医療機関を受診してください。

9月8日(水)から順次予約受付を開始します

予約電話 ☎ 22-9653 (平日 午前8時30分～午後5時15分)

※受付方法は**電話予約のみ**です。

※通話による申し込みが困難な人は、来所、ファックスなどでも受け付けます。ファックスの場合は、①とき、②ところ、③住所、④氏名、⑤生年月日、⑥ファックス番号、聴覚障がいであることを記載してください。

※予約の受付開始日の朝は電話が集中してかかりにくい場合があります。しばらくしてからかけなおしてください。

※定員になり次第締め切ります。

受付開始日	とき	ところ	胃がん	大腸がん	前立腺がん	子宮がん	乳がんマンモ	若年者健診	国保特定
9月8日(水)	10月17日(日) 9:00～11:30	いがまち保健福祉センター	●	●	●	●	●	●	●
9月13日(月)	10月30日(土) 9:00～11:30	阿山保健福祉センター	●	●	●	●	●	●	●
	10月31日(日) 9:00～11:30	青山保健センター	●	●	●	●	●	●	●
9月21日(火)	11月5日(金) 9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●	●	●	●	●	●
	11月17日(水) 9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●	●	●	●	●	●
9月27日(月)	12月3日(金) 9:30～11:30	ゆめぼりすセンター		●		●	●		
	12月11日(土) 9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●		●	●		
10月6日(水)	令和4年3月12日(土) 9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●		●	●		

《女性のための検診日》(託児あり)

※託児希望の人は、申込時に「託児を希望する子の人数・年齢」をお知らせください。

受付開始日	とき	ところ	大腸がん	子宮がん	乳がん(超音波)
9月8日(水)	10月20日(水) 9:00～11:30	ハイトピア伊賀4階	●	●	●
	13:30～15:00		●	●	●

《対象者》

検診名	対象年齢	自己負担金		
		74歳以下	75歳以上	
胃がん検診	20歳以上（平成14年4月1日以前生まれ）	1,800円	800円	
大腸がん検診	20歳以上（平成14年4月1日以前生まれ）	800円	500円	
前立腺がん検診	50歳以上の男性（昭和47年4月1日以前生まれ）	800円	500円	
子宮がん検診	20歳以上の女性（平成14年4月1日以前生まれ）	1,400円	500円	
	20歳（平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ）の人は無料			
乳がん検診	マンモグラフィ	30歳以上の女性（平成4年4月1日以前生まれ）	1,600円	800円
	超音波（エコー）	<ul style="list-style-type: none"> 30歳以上40歳未満（昭和57年4月2日～平成4年4月1日生まれ） 40歳以上で妊娠中・授乳中・断乳後1年未満の女性 	1,600円	/
40歳（昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれ）の人は無料				
若年者健診	20歳以上40歳未満（昭和57年4月1日～平成14年4月1日生まれ）	3,400円	/	

《がん検診自己負担金について》

※「75歳以上」に該当する人は、**昭和22年4月1日以前に生まれた人**です。

※次の人は自己負担金が表の金額と異なります。該当する人は予約時にお伝えいただき、検診日に受付で証明するものを提示してください。

- 65歳以上で一定の障がいがあり、後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人：75歳以上の自己負担金と同額
- 生活保護受給証明書をお持ちの人：無料

《受診の同意について》

検診の安全性を確保し、精度を管理するため、問診票・検診結果（精密検査含む）は市が管理することに同意の上、受診してください。



【問い合わせ】

健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp

伊賀市国民健康保険 集団特定健康診査

集団がん検診と同時に受診できます。日程は10ページの表をご覧ください。

【対象者】 40～74歳（昭和21年9月1日～昭和57年3月31日生まれ）の伊賀市国民健康保険加入者

【自己負担金】 無料

【検診の内容・注意事項】 身体測定、尿検査、血圧測定、血液検査、貧血検査、心電図、診察など

【持ち物】 受診券、健康保険証、受診前チェックリスト

○いずれも事前申し込みが必要です。事前申し込みは、健康推進課（☎22-9653）で受け付けます。

○各会場とも定員になり次第締め切ります。

○受診券を紛失した場合は再発行しますので、ご連絡ください。

○7月以降に医療機関で国民健康保険特定健診、脳ドック・簡易人間ドックを受診した人は、受診できません。



【問い合わせ】

保険年金課

☎ 22-9659 FAX 26-0151

✉ hoken@city.iga.lg.jp

もしもの時の

救急医療を考えましょう



【問い合わせ】

- 伊賀消防署管理課
☎ 24-9120 FAX 24-9111 ✉ kanri-fd@city.iga.lg.jp
- 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673 ✉ iryoufukushi@city.iga.lg.jp

9月9日を含む1週間は「救急医療週間」です。

救急医療と救急業務に対する正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識を高めるため、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（今年は9月5日(日)～11日(土)を「救急医療週間」と定めています。

これをきっかけに、救急医療や119番通報などの緊急時の対応を考えてみましょう。

◆AEDはためらわずに活用しましょう

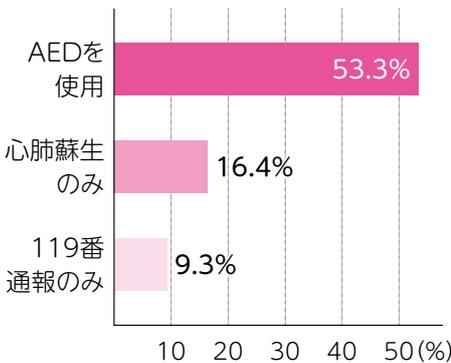
心臓が突然止まる原因のひとつは、心臓の筋肉が細かく震える「心室細動」です。この場合、心臓に電気ショックを与え、心臓の震えを取り除くことが必要です。

AED（自動体外式除細動器）は、この電気ショックを行う機器です。平成16年から一般にAEDの使用が認められ、このことにより、早急に適切な治療を受けることができた人の数は年々増加しています。

AEDを正しく使用した場合、1カ月後の生存率は53.3%で、これは119番通報のみを行った場合の9.3%と比べると約5.7倍となっています。

ところが、心停止を目撃された人のうち、実際にAEDが使用されるのは全体の4.7%に留まっています。

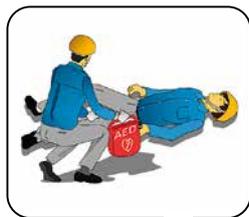
1カ月後の生存率



その場にいるあなたに知識がなければ、AEDが近くにあっても活用することができません。命を救う場合に遭遇したとき、あなたはためらわずに行動を起こすことができますか。その時に備えて、あなたにもできる救急救命を学びましょう。

◆応急手当講習会でAEDの使い方を学びませんか

AEDの取り扱い方法について、応急手当講習会を行っています。PTAや各種団体などで、希望がありましたら、お問い合わせください。



◆AED設置場所

現在、市ホームページで、AEDを設置している施設として、322箇所を公開しています。

地区別の設置場所は市ホームページに掲載しています。

また、AEDを設置している店舗や事業所などで、市ホームページへの掲載にご協力いただける場合はご連絡ください。



◆救急車を適正に利用しましょう

近年、全国的に救急車の出動件数・搬送人員はともに増えていますが、救急搬送の半数以上が入院の必要のない軽症者です。なかには「交通手段がない」「ごこの病院に行けばよいかわからない」などの理由で救急要請する場合があります。

通常119番を受けると現場から一番近い救急車が出動しますが、緊急性のない救急要請を含めた出動が増えることにより、緊急に救急車が必要な事故が発生した場合、遠くの救急車が出動することになります。その結果、到着が遅れ、救える命が救えなくなるおそれがあります。

一人でも多くの命を救うため、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

しかし、なかには重大な病気やけがの可能性もあるため、救急車を呼ぶかどうか迷ったときは下の表を参考にしてください。



次のような症状のときは、ためらわずに救急車を呼んでください。

	大人	小児(15歳未満)
頭	<ul style="list-style-type: none"> ●突然の激しい頭痛 ●突然の高熱 ●支えなしで立てないくらいふらつく 	<ul style="list-style-type: none"> ●頭を痛がってけいれんがある ●頭を強くぶつけて出血が止まらない、意識がない、けいれんがある
顔	<ul style="list-style-type: none"> ●顔半分が動きにくい ●口や顔の片方がゆがむ ●ろれつがまわりにくい ●ものが突然二重に見える 	<ul style="list-style-type: none"> ●くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い 
胸や背中	<ul style="list-style-type: none"> ●突然の胸痛 ●急な息切れ、呼吸困難 ●痛む場所が移動する 	<ul style="list-style-type: none"> ●激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しく、顔色が悪い
腹	<ul style="list-style-type: none"> ●突然の激しい腹痛 ●持続する激しい腹痛 ●吐血や下血がある 	<ul style="list-style-type: none"> ●激しい下痢や嘔吐で水分が取れず、食欲がなく、意識がはっきりしない ●激しいおなかの痛みで苦しい嘔吐がとまらない
手足	<ul style="list-style-type: none"> ●突然のしびれ ●突然片方の腕や足に力が入らなくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ●手足が硬直している 
意識障害	●返事がない、またはもうろうとしている	
けいれん	●けいれんが止まらない、止まっても意識が戻らない	
じんましん	●虫に刺されたり、何かを食べて全身にじんましんが出た	
けが・やけど	<ul style="list-style-type: none"> ●大量の出血を伴う外傷 ●広範囲のやけど、痛みひどいやけど 	
飲み込み	<ul style="list-style-type: none"> ●食べ物をのどにつまらせて呼吸が苦しい ●何かを飲み込んで意識がない 	
事故	●交通事故、おぼれた、高所からの転落など	

◆電話相談窓口をご利用ください

救急車を呼ぶかどうか迷う場合は、次の電話相談窓口へ。

○伊賀市救急・健康相談ダイヤル24
☎0120・4199・22

(24時間年中無休)

病気やけがなどで救急車を呼ぶか迷っているときの相談をはじめ、心と体のさまざまな相談に看護師などの専門職が、24時間体制で応じます。

○みえ子ども医療ダイヤル

☎8000

(毎日 午後7時30分～翌朝8時)
子どもの急な病気や事故、薬に関することについて、医療関係の専門相談員が相談に応じます。

※ダイヤル式・光電話・IP電話などをご利用でつながらない場合

☎059・232・9955

○救急医療情報センターコールセンター

☎059・229・1199

(24時間年中無休)

救急車を呼ぶほどでもないが、けがや急病でどうしてもすぐに診察を受けたい場合に、受診可能な医療機関を案内します。

※案内を受けた医療機関に必ず電話をしてから受診してください。

※コールセンターに電話が繋がりにくい場合は、「医療ネットみえ」のホームページをご利用ください。

○医療ネットみえ

<http://www.qipref.mie.lg.jp/>



上野総合市民病院の外来診療担当表

【受付時間】 午前8時30分～11時30分

【診察時間】 午前9時～正午



【問い合わせ】 上野総合市民病院医療事務課

☎ 24-1111 FAX 24-2268

✉ byouin-jimu@city.iga.lg.jp

※8月1日現在の診療表です。

※受付・診察時間が異なる場合は、表内に記載。

※臨時に休診になる場合、診療表が変更になる場合がありますので、事前に電話でご確認ください。

※初診の方はかかりつけ医からの紹介状をお持ちください。なお、お持ちでない場合は初診時選定療養費（5,500円）が必要となることがあります。

診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科 (総合診療科)	1診	田中 光司	田中 光司	八尾 隆治	田中 光司	関西医科大学医師 交代制
	2診	北原 義介	栗原 眞行	栗原 眞行	脳神経外科にて (新阜 宏文)	新阜 宏文
	3診			加藤 大祐		
外科	1診	三枝 晋	総合診療科にて (田中 光司)	藤川 裕之	総合診療科にて (田中 光司)	三枝 晋
	2診	藤川 裕之		浦谷 亮		原文 祐
	3診					山下 真司
		(腫瘍内科) 浦谷 亮 (再診のみ)				
(乳腺科) 【完全予約制】 (再診9:00～)(初診12:00～)		乳腺科の電話での予約受付は、月・水・ 金曜日の正午～午後4時の間です。		毛利 智美		毛利 智美
消化器・肝臓内科	1診	八尾 隆治	青野 祐樹	関西医科大学医師 交代制	八尾 隆治	八尾 隆治
	2診	安岡 遼 (10:00～12:00)	榎木 一仁	榎木 一仁	青野 祐樹	安岡 遼
(肝胆膵外科)		櫻井 洋至				
循環器内科	1診	高橋 宏明	岡本 寛樹 (9:30～12:00)	高橋 宏明	澤山 裕一 (9:30～12:00)	八木 典章 (9:30～12:00)
(ペースメーカー外来) (予約制・第3木曜日)					高橋 宏明 (13:00～15:00)	
脳神経内科			北原 義介	北原 義介	北原 義介	北原 義介
腫瘍内科	1診			岡 弘毅		奥川 喜永
	2診					(緩和ケア外来) 都築 則正【予約制】 第1・3・5金曜日 14:00～
(呼吸器科) ※月曜日は交代制		賀来 良輔 岡本 圭伍	寺本 晃治			
(糖尿病内科)		中谷 中				
(腎臓内科)						早川 温子
整形外科 受付:8:30～11:00 ※木曜日の診察 10:00～11:30 ※水曜日の整形外科の初診 のみ救急外来で対応	1診	佐藤 昌良	佐藤 昌良	手術日	佐藤 昌良【予約制】	海野 宏至
	2診	喜多 晃司	海野 宏至		渡邊 健斗	藤原 達彦
	3診		喜多 晃司		海野 宏至	渡邊 健斗
	午後		ギプス外来			
小児科 受付:8:30～15:00 (9:00～12:00)(13:00～15:30)			大河内 正和 受付 8:30～11:30	大河内 正和 午後は予防接種外来・ 乳幼児健診【予約制】	大河内 正和	大河内 正和 午後は予防接種外来・ 乳幼児健診【予約制】
腎泌尿器科		田中 しおり	清水 浩一	東 真一郎		
脳神経外科 ※月曜日は交代制		河野 浩人 北村 智章 野崎 和彦	新阜 宏文		新阜 宏文	
(心臓血管外科)(10:30～12:00)				南舘 直志		
眼科 受付:8:30～11:00			布目 貴康			中条 慎一郎

- 婦人科: 奥村 亜純 (水曜日 受付: 8:30～11:00)
- 耳鼻咽喉科: 竹内 万彦 (月曜日 受付: 8:30～11:00)
- 皮膚科: 山本 晋也 (火曜日 受付: 13:00～15:30)
- 炎症性腸疾患外来 【完全予約制】: 安藤 朗 (第2月曜日)
- もの忘れ外来 【完全予約制】: 赤津 裕康 (月1回 14:00～16:00)

トピックス

キャラバン・メイトいが

認知症サポーター養成講座

「認知症サポーター」は、認知症について理解し、認知症の人やその家族を見守る人のことです。講座修了後、認知症サポーターの証である「オレンジリング」または「認知症サポーターカード」をお渡しします。この機会にあなたも認知症サポーターになりませんか。



キャラバン・メイトいが
認知症サポーター養成講座を開催し、その講師役を務める市民ボランティアのグループです。認知症について分かりやすく学べる講座を開催しています。



講座の様子

- 【とき】 10月10日(日)
午後1時30分～3時
- 【ところ】 ゆめぼりすセンター
2階大会議室
- 【定員】 先着30人
- 【申込方法】
電話・ファックス・Eメール
- 【申込受付開始日】 9月10日(金)



世界アルツハイマー月間

9月21日(火)は「世界アルツハイマーデー」、9月は「世界アルツハイマー月間」です。認知症の理解をすすめる、本人や家族への施策を充実するために、世界的に認知症の啓発活動が行われています。

市では、「脳の健康チェック(物忘れ相談)や「いがオレンジカフェ」など認知症についての事業を行っています。お気軽にご参加ください。
※日程は広報いがでお知らせします。

◆街頭啓発

認知症の人と家族の会が啓発物品やちらしを配布します。

- 【とき】 9月14日(火) 午後2時～3時
- 【ところ】 イオンタウン伊賀上野
マックスバリュ入口
(四十九町1-850)



【申込先・問い合わせ】
52・2715 FAX 52・2281
地域包括支援センター南部サテライト
houkatsu-shien@city.iga.lg.jp

トピックス

いがぶら2021を楽しみませんか

伊賀ぶらりり体験博覧会

【開催期間】 10月1日(金)～11月28日(日)

伊賀市は、伊賀の風土と歴史の中で育まれた伝統文化をはじめ、江戸時代の面影を色濃く残す城下町の町並み、盆地特有の気候と淀川源流の清水がもたらす自然の恵みなど、魅力が満載です。
歴史と文化、自然豊かなこの地で、秋の約2カ月間にわたり、伊賀ならではの体験・アクティビティなど61の体験プログラムを用意しております。



いがぶら公式ウェブサイト

◆体験メニューのテーマは5つ

- 〇 街歩き・自然を満喫
- 〇 歴史と文化・伝統をたずねる
- 〇 伊賀びとの技にふれる
- 〇 伊賀の食とであう
- 〇 美容と健康を伊賀で体験

【申込方法・申込受付開始日】

各プログラムには定員があり、申し込みは先着順です。
申込方法は、プログラムによって異なります。
〇 電話
9月18日(土) 午前10時から
各プログラムの申込先へ直接電話してください。



【問い合わせ】

〇 ㈱まちづくり伊賀上野 51・90088 igaburari@gmail.com
 〇 観光戦略課 22・96700
 FAX 22・96955



〇 いがぶら公式ウェブサイト
9月19日(日) 正午から
予約フォームに入力してください。
ウェブからの申し込みには、会員登録(無料)が必要です。
いがぶら2021に関するコンテンツは、9月3日(金)に公開します。

公式ガイドブックは、市内公共施設や観光案内所などで配付するほか、いがぶら公式ウェブサイトからダウンロードできます。

トピックス

令和4年度 幼稚園・認定こども園（幼稚園部分）

来春4月からの入園児を募集します

		〈公立幼稚園〉 桃青の丘幼稚園	〈私立幼稚園〉 白鳳幼稚園	〈私立認定こども園〉 認定こども園 青山よさみ幼稚園
対象 児童	3歳児	平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ		
	4歳児	平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ		
	5歳児	平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ		
募集 人数	3歳児	40人	22人（満3歳児：11人） ※満3歳児は3歳の誕生日の翌 月から入園できます。	20人
	4歳児	若干名	若干名	若干名
	5歳児	若干名	若干名	若干名
申込方法		園にある入園願書に必要事項を記入の上、提出してください。		
申込期間 ※いずれも 土・日曜日、祝日 を除く。		9月13日(月) 午前8時30分～ ※先着順	9月22日(水) 午前8時30分～ ※先着順	10月1日(金) 午前9時～ ※先着順 ※青山よさみ幼稚園ぴよぴよラ ンド（未就園児対象）に一度 も参加したことがない人は、 園に連絡の上、9月中に園の 見学をお願いします。
申込先・ 問い合わせ		桃青の丘幼稚園 (上野丸之内 177-1) ☎ 26-5770	白鳳幼稚園 (上野伊予町 1067-1) ☎ 21-0091	認定こども園青山よさみ幼稚園 (柏尾 1397-14) ☎ 52-0433

※幼児教育・保育の無償化により利用料は無料です。
ただし、通園送迎費、給食費、行事費などは無償化
の対象となりません。年収360万円未満相当の世
帯の児童と第3子以降の児童は給食費のうち副食
(おかず・おやつなど)の費用が免除されます。
※入園料、その他諸費が別途必要。(桃青の丘幼稚園
は入園料無料)

※詳しい募集内容については各園へお問い合わせくだ
さい。

保育所（園）・認定こども園（保育所部分）の募
集は10月中旬からを予定しています。
詳しくは、広報いが10月号でお知らせします。



【問い合わせ】 保育幼稚園課
☎ 22-9655 FAX 22-9646 ✉ hoyou@city.iga.lg.jp

トピックス

人権啓発地区草の根運動推進会議連絡会

地域で人権について考えてみませんか

人権啓発地区草の根運動推進会議連絡会は、明るく住み良い地域をつくるために、上野支所管内の住民自治協議会単位で、地域の実情に応じた人権に関する取り組みをすすめています。

【主な取り組み】

◆人権講演会の開催

人権課題に気づくきっかけとして開催します。

◆人権問題地区別懇談会(ちくこん)の開催

人権に関するテーマを決めて、住民同士で話し合います。

住民同士の率直な意見交換のほか、日常の困りごとなどを聞いた話ししたりすることで「コミュニケーション」も図れます。

◆人権パネル展示や人権の花運動の取り組みなど

人権講演会やちくこん、地域の文化祭などにあわせて、人権に関するパネルを展示しています。

また、「人権は生活のそばにある」ものと気づいてもらうために、市民センターなどで人権メッセージと共に花を植えるなどの取り組みを行っています。



人権の花運動

◆草の根・ちくこん事前学習会を行いました

今年度の草の根運動推進会議の啓発統一テーマは、「インターネットと人権」です。今やインターネットといえば私たちの生活に欠かせないものです。特にコロナ禍においては、インターネットをこれまで利用したことがなかった人も、必要に迫られて利用している傾向にあります。しかし、利用率が増えると同時にネットトラブルも深刻化しています。そこで、草の根役員を対象に7月28日、29日に「ちくこん事前学習会」を開催し、インターネットやSNSの特徴と、インターネットに振り回され

ることなく、正しく利用するためにはどうすればいいのかを学びました。後半のグループワークでは、「コロナ禍における行動について話し合い、自分と他者の「当たり前思い込み」の違いを知ることができました。自分の価値基準で人の考え方や行動をはかる世ではなく、お互いに理解しあい、認め合う世の中をめざすために、草の根運動推進会議は今回の学びを広く啓発していきます。



ちくこん事前学習会

人権を学んで安心して暮らせる地域へ



少子高齢化の進行や労働環境の変化などのさまざまな問題がある中で、新型コロナウイルスの感染拡大も相まって私たちの生活は大きく影響を受け、めまぐるしく変化しています。

このような現代社会において、生きがいを持ち、安心して生き生きと過ごすことができる人権意識の高い地域社会をめざすには、すべての差別を許さないように「誰にでも、いつでも、どこでも」啓発していくことが大切です。みんなで人権のバトンをつないでいきましょう。

人権啓発地区草の根運動推進会議連絡会

会長 南 徹雄



【問い合わせ】 人権政策課
TEL 22・96803 FAX 22・96804
E-mail jinken-danjo@city.igalg.jp

トピックス

地域出前講座

◆はじめての健康太極拳

日本で最も早い時期から普及した「楊名時八段錦・太極拳」を体験します。年齢や体力に関係なく楽しめる太極拳です。

【とき】 10月21日(木)
午前10時30分～正午

【ところ】 ゆめぼりすセンター
2階大会議室

【講師】 楊名時太極拳師範
杉本 洋子さん

【定員】 20人

【申込期間】 9月10日(金)～30日(木)



◆おのしよ 己書講(幸)座

己書は、自分だけの書という意味で、筆ペンを使って絵のような文字を描くのが特徴です。あなただけの作品を作ってみませんか。

【とき】 11月28日(日)
午後1時30分～3時

【ところ】 ゆめぼりすセンター
2階大会議室

【講師】 坂口 真美さん

【料金】 1人1,500円

【申込期間】 9月10日(金)～30日(木)



◆防災グッズづくり講座

身近にある材料を使って災害時に役立つグッズ(簡易トイレ、空き缶コンロ)を作ります。いざという時のために備えましょう。

【とき】 11月6日(土)
午後1時30分～3時

【ところ】 旧長田小学校体育館

【講師】 伊賀市社会福祉協議会
奥田 詩織さん

【定員】 20人(小学校5年生以上)
※小学生は保護者同伴

【申込期間】 9月10日(金)～10月8日(金)



【申込方法】

生涯学習課または各地区公民館、分館にある申込書に必要事項を記入の上、申込先まで。市ホームページからも申し込みできます。
※応募者多数の場合は抽選し、結果を全員に通知します。



トピックス

大地震に備えよう！

大正12年9月1日、関東大震災が起きました。その後、9月1日は「防災の日」、8月30日～9月5日は「防災週間」と定められ、災害に対する認識を新たにするとともに、います。

今後30年以内に南海トラフ巨大地震が発生する確率は70～80%と予測されています。コロナ禍の今、巨大地震が発生する前に感染防止対策を含めた備えを確認しましょう。

◆南海トラフ巨大地震による伊賀市への被害予測

想定される中で最も大きな規模の地震が発生すると、全国で約32万人が死亡し、県内でも5万3,000人が死亡するよう被害が予測されています。その場合、市内のほぼ全域で震度6弱の地震が発生し、約1,900棟の建物が全壊、100人近い死者、1,000人を超える重軽傷者が発生すると推計されています。

◆嘉永7年(1854年)に発生した伊賀上野地震

過去には、木津川断層を震源とした伊賀上野地震が発生しました。推

定マグニチュード7クラスの大地震で、死者約600人、家屋倒壊約2,000棟の被害が出ました。伊賀市で心配される地震は、南海トラフ地震だけではありません。

◆コロナ禍における避難生活

大地震が起こると新型コロナウイルス感染症が心配でも、避難所で避難生活をするようになるかもしれません。3密による感染リスクや、健康不安など、避難者全員が協力して乗り越えることも多くなります。

◆日頃からの備えで被害を最小限に

- 家具などの転倒防止、家の耐震対策など安全を確保しよう。
- 家族同士の安否確認方法など、家族で決めておこう。
- 日頃からハザードマップなどで、避難場所や危険場所の確認をしよう。
- 非常用品の備えにマスクや消毒液を加え、感染症対策も万全にしよう。



○感染症対策を取り入れた、地域の防災訓練に積極的に参加しよう。

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課
TEL 22・9679 FAX 22・9602
gakushuu@city.iga.lg.jp

【問い合わせ】 総合危機管理課
TEL 22・9640 FAX 24・0444
kikikanri@city.iga.lg.jp



《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

司書のおすすめ



■絵本

『いろいろかえる』

きくち ちき/作

食べるのが好きな緑のかえる、跳ねるのが好きな黄色のかえる…。鮮やかな色のかえるが登場するたびに、世界に色が増えていきます。ユーモラスで美しい絵本です。

■一般書

『方向音痴って、なおるんですか?』

吉玉 サキ/著



■児童書

『「はやぶさ2」』

リュウグウからの玉手箱

山下 美樹/文
津田 雄一/監修



■一般書

『13歳からのレイチェル・カーソン』

上遠 恵子/監修、レイチェル カーソン日本協会/編

『散歩で見つける薬草図鑑』

指田 豊/監修

『ディズニーアニメーション大全集』

ディズニーファン編集部/編

■児童書

『教科で学ぶSDGs学』

稲葉 茂勝/著

『すごすぎる天気図鑑』

荒木 健太郎/著

『ぼくはおじいちゃんと戦争した』

ロバート K. スミス/著

■絵本

『つちのこをさがせ!』

塚本 やすし/作

『ひとつがつくったどうぶつの道』

キム ファン/文、堀川 理万子/絵

『あんなにあんなに』

ヨシタケ シンスケ/著

図書館 (室) からのお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会

【とき】

9月17日(金) 午後6時～7時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【テーマ】

上野成蹊学院と清水玄俊

【講師】

地域誌「伊賀百筆」編集長 北出 楯夫さん

※ご来場の際は、上野図書館駐車場または、市営上野公園第3駐車場(午後5時以降無料)をご利用ください。



9月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
8日(水) 10:00～	島ヶ原子育て支援センター	読み聞かせ会(ネエ・よんで)
11日(土) 10:30～	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
14日(火) 11:30～	青山図書室	おとなカフェ
15日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森(よもよも)
17日(金) 10:00～	いがまち複合施設小ホール(旧ふるさと会館いが)	絵本の時間(お話の国アリス)
19日(日) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
21日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
22日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
25日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会
29日(水) 10:30～	青山図書室	おはなしなあに?

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、参加者の人数を制限しています。



詳しい情報はこちら

市指定文化財

「鳳凰彫刻」

保存修理事業（常福寺）

古郡にある常福寺本堂の正面には、市の文化財に指定されている木鼻きびな、髹かまぼ、鳳凰彫刻が飾られています。なかでも、鳳凰彫刻は珍しいものでしたが、長年の風雨にさらされ、風化により、羽根の一部などが剥がれ落ち、右眼も失った状態でした。

そこで、昨年鳳凰彫刻の保存修理事業が行われ、表面の清掃、解体、組み上げ、合成樹脂を含ませることによる木質強化などが行われました。これらにより、木質が柔らかくなっていた彫刻面の強度が戻り、失っていた玉眼も復元されました。

文化財の保存修理とは、本来の姿を尊重し、現状より損傷が進行しないよう、文化財が保ってきた姿を



解体した様子

きるだけ長く後世に伝えられるようにするための作業です。その中でも、解体修理は、制作者の思いや、その文化財にまつわる歴史を学ぶこともできます。

鳳凰彫刻は、藤堂藩のお抱え彫刻師であった「田中岷江みんこう」の作品として知られています。岷江の作品には根付けなど小物の彫刻が多い中、このように大きな彫刻は珍しく、吊るした形でどのように見せて展示しようかと、羽根の位置を迷っていた痕跡が何箇所かみられたようです。

鳳凰彫刻は今年の3月に保存修理を終え、現在は風化を防ぐため、本堂内に展示されています。堂内を飛翔するかのような躍動感にあふれ、迫力ある姿を近くで見ることができません。



修復後の鳳凰彫刻

文化財課
☎ 22・9678
FAX 22・9667

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

丁寧に聴き取ることの大切さ - 出納室 -

出納室では、各課から回ってくる支出に関する書類が適正であるかの審査を行い、審査を通るとそれぞれの債権者に代金を支払っています。また、市民の皆さんに納めていただいた市税などを管理する業務も行っています。職員は日々「慎重・確実・迅速」を心掛け、事務に取り組んでいます。

皆さんは意外に思うかもしれませんが、実は「支出に必要な書類は何か」とか「書類を回す順番は？」など、各課からさまざまな問い合わせが毎日ひっきりなしにあります。その対応の中で、質問者に寄り添い、疑問点を聴き取り、適切な指示を出すために、絶えず自身で研究し、手引書のバージョンアップや聴く方法の工夫をしています。担当者がどこでつまづいているのか、何が正しいのか、本質を見極める力が大切になっています。

さて、私はこれまでに参加したさまざまな人権の研修会や懇談会で、当事者の生の声を聴かせてもら

うことで、自身の認識の不十分さや根深い差別意識、そして身近なところでの差別の現実を知りました。そして、仕事の時と同じように、部落差別問題をはじめとするあらゆる差別も本質を正しく見極め、潜在的な差別意識と向き合うことが大事だと気づくようになりました。

最近では、新型コロナウイルス感染症の影響で身近なところでも憶測や、不安をおおるデマなど誤った情報が広がっていき、情報の真偽に関わらずうのみにした人が、自らの言動や情報を拡散するなど、簡単に差別行為を引き起こすことが多くなってきているように感じます。情報がひとり歩きする現状をみるにつけ、まず自分自身が情報を見聞きした時に、その情報が正しいか正しくないかを判断する必要があります。

日頃から人権感覚が鈍らないよう自身の感覚を磨き続けていきたいです。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9684 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

水と歴史でつながる 伊賀城和(伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏



令和2年度の主な取り組みなど



伊賀市は、京都府笠置町・南山城村・奈良県山添村と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などを連携して事業に取り組んでいます。



◆圏域証の配布

新型コロナウイルス感染拡大に係る緊急事態宣言などにより、生活の維持のために必要な場合を除き、県境を越えた移動の自粛が要請されました。そこで、当圏域が県境を越えて生活圏を共有していることがわかるように「圏域証」を作成し、希望する圏域住民に配布しました。

当圏域は、買い物や通勤、通院などで県境を越える移動が日常となっている、生活圏を共有する一つの地域です。「圏域証」を車のダッシュボードなどに掲示することで、通勤や通院などの生活に必要な移動が、これまでどおりすることができ、圏域住民の「安心」に繋がりました。



◆圏域市町村長インタビュー動画の放送(令和2年9月)

ケーブルテレビ「ウィークリー伊賀市」、伊賀市公式YouTube「忍者市チャンネル」で、4市町村の首長による圏域住民へのメッセージ動画を放送・配信するとともに、圏域内の各町村でも同映像を公開しました。動画では、「圏域内市町村に期待すること」や「将来展望」について語っています。動画は「忍者市チャンネル」でいつでも視聴できますので、ぜひご覧ください。

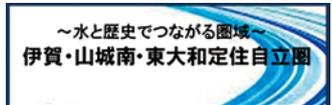


◆公共施設の相互利用の促進

圏域住民の利便性を向上させるために、圏域市町村の施設の相互利用の検討をしました。令和2年度は、伊賀市斎苑について、新たに圏域住民の使用料金の設定を行いました。今後も、各自治体の公共施設の相互利用を促進し、圏域住民の交流を図っていきます。

◆次期共生ビジョンの策定

「伊賀・山城南・東大和定住自立圏」(通称：伊賀城和定住自立圏)では、圏域の将来像や、計画期間内の具体的な連携事業についてまとめた「共生ビジョン」に基づき、4市町村でさまざまな事業に取り組んでいます。現共生ビジョンは令和3年度で計画期間が終了するため、現在、令和4年度から令和8年度までを計画期間とする次期共生ビジョンの策定に取り組んでいます。次期共生ビジョンにおいても4市町村で連携した取り組みを進め、魅力ある圏域をめざしていきます。



圏域クイズ

Q. 笠置町内には、木津川にかかる「笠置大橋」という橋があります。橋ができる前は、「渡し船」によって対岸へ往来しており、木津川の



水かさが増せば運航中止になるなど、人々は不便な思いをしていました。現在では、人や車が行き交い、日常生活や観光に欠かせない橋となっています。現在の「笠置大橋」は、写真のような鉄骨によるものですが、過去に複数回の架け替えが行われています。そこで問題です。現在の橋は何代目でしょうか。

- ①2代目 ②3代目 ③4代目

※答えは、10月号で発表します。



【問い合わせ】 総合政策課
☎ 22-9620 FAX 22-9672
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp



芭蕉翁記念館だより

雷と稲妻はよく似た現象ですが、その違いをご存じですか？雷はゴロゴロという雷鳴を伴って光りますが、稲妻は光るだけで音は伴いません。また、俳句の世界では、雷は夏の季語、稲妻は秋の季語です。

いなづまや闇の方行五位の声

伊賀で詠まれた芭蕉さんの稲妻の句です。五位とは五位鷲のこと。夜行性の鷲で、カラスのような声で鳴きながら飛んでいくことから「ヨガラス」とも呼ばれます。稲妻が光った直後の深い闇夜の空に、ただ五位鷲の声だけが響き渡る様子が浮かびあがります。

◆企画展「芭蕉たちの食卓」開催中

9月12日(日)まで

◆第75回芭蕉祭特別展「芭蕉～人を旅する～」開催予定

9月16日(休)～12月26日(日)

【問い合わせ】

- 文化交流課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
- 芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219

公共交通を利用しましょう

かんべ北斗号が守る地域の暮らし

「運転免許証を返納した後、どうやって買い物や病院に行けばいいんだろう？」——将来必ず向き合う移動の問題に、地域運行バスという形で取り組んでいるのが神戸地区です。神戸地区



地域運行バス「かんべ北斗号」は、毎週火・金曜日に地域内7地区を運行するコミュニティバスです。2年9カ月の試験運行期間中、高齢者を中心に延べ4,457人が

買い物や通院に利用し、今年4月からは本格運行が始まりました。地域のニーズに寄り添う、地域による公共交通が住民の暮らしを支えています。

神戸地区が活用した「伊賀市地域運行バス導入ガイドライン」は市ホームページを、「かんべ北斗号」については神戸地区住民自治協議会ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694



情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

JR 甲南駅舎が鉄道建築協会賞の佳作に！

(一社)鉄道建築協会主催の「令和2年度第65回鉄道建築協会賞」で、



JR 草津線甲南駅が佳作に入選しました。

入選理由は次のとおりです。

- 忍者屋敷を連想させる屋根を持つ形状の建築物と色彩が、地域の景観によく溶け込んでいる。
- 日本の伝統的家屋をイメージする化粧柱に、屋根から地面へ垂直に取り付けた樋を内蔵するなど細やかな工夫がされている。

忍びの里にふさわしく、随所に忍者のデザインが取り入れられています。甲賀市にお立ち寄りの際にはぜひ駅舎をご覧ください。

※詳細は、鉄道建築協会ホームページをご覧ください。



【問い合わせ】 甲賀市都市計画課 都市基盤整備室 ☎ 0748-69-2205 FAX 0748-63-4601

亀山市

亀山ブランド 初認定！ ～魅力あふれる亀山市産品～

亀山市は、特産品を通して亀山の魅力を発信していくために、「亀山ブランド」の創出に取り組んでいます。

1回目となる本年度、特色ある文化、豊かな自然環境などが育み、市内事業者により生産・製造または販売されている産品として申請された中から、17品目を亀山ブランドに認定しました。

認定された産品は、亀山市ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

【問い合わせ】

亀山市産業振興課商工業・地域交通グループ ☎ 0595-84-5049



10月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	5日(火)	13:15～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
	26日(火)			
3歳児健診 (3歳6カ月児)	21日(木)	13:15～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	1日(金)	10:00～11:40	いがまち保健福祉センター	
	8日(金)	10:00～11:40 13:30～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	15日(金)	10:00～11:30		
	20日(火)	10:00～11:40	青山保健センター	
	22日(金)	10:00～11:40 13:30～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	

子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	2日(土)	10:00～	親子ふれあいあそび
キラキラぶち①	2020年 4～9月生まれ	14日(木)	10:00～	からだ育て体操と読み聞かせ(定員10組) ※予約受付：10/7(木) 9:00～
ぴよぴよBaby	0～6カ月	15日(金)	14:30～	親子ふれあい遊び(定員10組) ※予約受付：10/8(金) 9:00～
キラキラぶち②	2020年 10月生まれ	21日(木)	10:00～	からだ育て体操と親子サロン(定員10組) ※予約受付：10/14(木) 9:00～
公開講座	未就学児	26日(火)	10:30～	フルート&ピアノコンサート(定員40組) ※予約受付：10/12(火) 9:00～ 場所：いがまち保健福祉センター
すくすくBaby	7～11カ月	27日(水)	14:30～	親子体操と親子サロン(定員10組) ※予約受付：10/20(水) 9:00～
食育教室“もぐもぐ”	1歳6カ月～	29日(金)	10:00～	工作と親子で楽しむ食育(定員10組) ※予約受付：10/15(金) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	1日(金)・8日(金)・15日(金)・22日(金)	9:00～	大型遊具あそび
		29日(金)	10:30～	ハロウィンパーティー(定員15組) ※予約受付：10/18(月) 9:00～
赤ちゃんひろば“ミルクィ”	今年生まれで満3カ月以上	20日(水)	10:30～	だっことおんぶのなんでも相談会(定員15組) ※予約受付：10/1(金) 9:00～
おはなしひろば“わくわく”	未就学児	21日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付：10/1(金) 9:00～
おたんじょう会	10月生まれの未就学児	25日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付：10/15(金) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児	22日(金)	10:00～	こどもと一緒に作る筆文字手形アート(定員10組) ※予約受付：10/8(金) 9:00～10/15(金)まで 材料費1組500円
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児(満1歳～)	8日(金)	10:00～	消防署見学(定員15組) ※予約受付：9/24(金) 9:00～
ママのリフレッシュ	未就園児の保護者	13日(水)	10:00～	幸せホルモンと免疫のお話(定員15組) ※予約受付：9/29(水) 9:00～
ぴよっこエプロン	未就園児(満2歳～)	15日(金)	10:00～	食育工作・フルーツ王冠(定員6組) ※予約受付：10/1(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	19日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付：10/5(火) 9:00～



わくわくひろば

島ヶ原子育て支援センターでは、月1回、親子で体を動かしたり、歌や工作に取り組む「わくわくひろば」を行っています。

この日は、はじめに歯科衛生士による歯の個別相談がありました。参加した親子は、ぬいぐるみや模型を使いながら、子どもの歯の磨き方などについて教わりました。

その後の写真アートでは、親子で撮った写真を台紙に入れて飾り付けをしました。自由に飾りを選んで、夏らしい素敵な写真アートを作っていました。

滑り台やおもちゃなどもあり、子どもたちは楽しそうに遊んでいました。



イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9：00～17：00				
おたのしみひろば	未就学児	4日(月)	10：00～	かわいい運動会(定員10組) ※予約受付：9/27(月) 9：00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	15日(金)	10：00～	読み聞かせ カレンダー作り(定員10組) ※予約受付：10/8(金) 9：00～
のびっこひろば	未就学児	18日(月)	10：00～	のびっこ教室(定員10組) ※予約受付：10/11(月) 9：00～
のびっこタイム	未就学児	25日(月)	10：00～	周辺散歩(定員10組) ※予約受付：10/19(火) 9：00～
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9：00～17：00				
おはなし会	未就学児	6日(水)	10：30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	妊婦・0～1歳	14日(木)	10：30～	からだ遊びと工作など
	2歳～	21日(木)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9：00～14：00				
子育て相談・からだそだて事業		10日(日)	10：00～	にんにんパラシュートをとばそうの術
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10：00～16：00				
すくすくひろば	未就園児	4日(月)・18日(月)・25日(月)	10：00～	戸外あそび
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	6日(水)・27日(水)	10：00～	絵本の読み聞かせ みんなでえほん展&あそぼうウィーク
		12日(火)～15日(金)		
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12：00～17：00				
離乳食教室	4～5カ月の親子	6日(水)	14：00～	定員3人 ※予約制
赤ちゃんなんでも相談・はついく相談会		25日(月)	13：30～	

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター (ハイトピア伊賀 4階)
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kodomo@city.iga.lg.jp



まちかど通信

としょかん周辺探検&調べ学習

7月25日(日)、「としょかん周辺探検&調べ学習」を行いました。
この日参加した小学生の子どもたちは、芭蕉翁記念館を見学し、芭蕉さんの人生や、旅の必需品であったわらじについて話を聞きました。

次に、上野図書館で調べ学習の方法を学びました。実際に図書館の本を使って、わらじについて調べる練習をした後、ミニぞうりのチャームづくりに挑戦しました。



1. 芭蕉さんについて学習する様子。
2. 芭蕉翁記念館を見学しました。
3. 図書館の本でわらじについて調べました。
4. 講師のお針子「チクチク」からチャームの作り方を教わっている様子。



いきいき未来いが2021

7月31日(日)、伊賀市文化会館で、男女共同参画フォーラム「いきいき未来いが2021」を行いました。

「さあ一歩。誰もが秘めてる生き抜く強さで！」をテーマに、宝生流能楽師の松田若子さんが「能の道を生きぬく～私が挑む道～」と題した講演と、チェロ奏者の植草ひろみさんの演奏に合わせて能を披露しました。

参加者にとってこの日は、誰もが性別に関わらず、いきいきと生きることの大切さについて考えるきっかけとなりました。

1. 植草さん(右)のチェロに合わせて能を舞う松田さん(左)。
2. オープニングでは、市内県立高等学校のビデオメッセージを上映しました。
3. 女性能楽師として生きることについて語る松田さん。
4. 感染症対策を徹底した会場で、講演を聞く参加者の様子。



早い! おいしい! ガス炊飯器で新米を炊こう!



「はじめチョロチョロ〜なかわっぱ」
火で炊く
それがおいしさの秘訣です。

★ガス炊飯器の良イトコロ

強火と火加減

弱火で始まり一気に強火で沸騰まで。絶妙の火加減だからおいしい!

包み込む

火の力が対流を起こし、釜全体を高温で包み込むからおいしい!

短時間

なんてたって、火で炊くから早い!

あなたとともに、未来へ



伊賀市上野茅町2706

☎0595-21-3611

<https://www.ueno-gas.co.jp>





1. 読み聞かせの様子。
2. 講師に質問しながら作りました。
3. 頭や足などの部品を組み立てる様子。
4. カマキリとトンボの竹細工ができました。



夏季おはなしくらぶ&竹細工体験

7月31日(土)、大山田公民館で、「夏季おはなしくらぶ&竹細工体験」を行いました。

絵本の読み聞かせでは、「すてきな夏休み」をテーマに5冊の絵本が読みました。参加した子どもたちは、問いかけに答えたり、身を乗り出したりして楽しんでいました。

おはなしの後、カマキリとトンボの竹細工に挑戦しました。講師の手本を観察しながら部品を組み立て、親子で協力して竹細工を完成させました。

こども大学 ~ Science Lab ~

8月4日(水)、ゆめテクノ伊賀で、こども大学~ Science Lab ~が開催されました。

この日は、牛乳パックをリサイクルしたパルプ(製紙原料)で、押し花ハガキを作ってSDGs^{エスディーズ}*を考える実験と、モーターとLEDの仕組みを学ぶ実験を行いました。

参加者は、講師に手順を教わりながら、真剣な表情で取り組んでいました。

*SDGs…2015年に国連総会で決められた、2030年までにめざすべき17の持続可能な開発目標



1. モーターとLEDで、走って光るヤドカリを作りました。
2. ネットにパルプを敷き詰めて、紙すきをしました。
3. 色パルプを使ってハガキの模様を作ります。
4. 押し花を置いて、パルプを乾かせば完成です。

上野天神宮
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(一)〇六一五

敬老祝

紅白 御赤飯
上用まんじゅう

城下町

瓦屋根設計コンクール第16回奨励賞受賞(亀山市立関中学校校舎)

屋根から考えるリフォーム
外壁、樋もおまかせください

かわらぶき一級技能士 / 一級建築士在籍

株式会社 瓦勝

TEL 0595-61-2204 / FAX 0595-62-0250

〒518-0752 三重県名張市蔵持町原出581 Email takanori@kawarasho.jp

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

離乳食教室



【とき】 10月19日(火)

○前期：午前10時～11時30分

○後期：午後1時30分～3時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】

○前期：離乳食前期（1～2回食）の離乳食の調理

○後期：離乳食後期（3回食）の離乳食の調理

【持ち物】

母子手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手ふきタオル

【定員】 各回先着6人

【申込方法】 電話

※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】 9月15日(水)

【申込先・問い合わせ】

健康推進課

☎ 22-9653

FAX 22-9666



親子で歩こう！ 秋の城下町2021



【とき】 10月23日(土)

午後1時～3時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室、上野向島町・上野相生町地内

【内容】 上野天神祭などについて学んだ後、まちなかに移動し、だんじりを見学しながら自治会役員などから説明を聞きます。

【対象者】

市内の小学生とその保護者10組
※申込多数の場合は抽選し、結果を全員に通知します。

【申込期間】

9月10日(金)～30日(木)

【申込方法】

住所、氏名、年齢、学年、電話番号を下記まで。市ホームページからも申し込みできます。

【申込先・問い合わせ】

生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

脳の健康チェック (もの忘れ相談)



もの忘れを早期に発見するため、もの忘れ相談プログラムによる脳の健康チェックを行います。保健師による相談もあります。

※過去に受けたことがある人は、6カ月以上の期間をあけて受けることをお勧めします。

【とき】 9月24日(金)

午前10時～11時(受付時間)

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【問い合わせ】

地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511

認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【とき】 9月28日(火)

午後1時30分～4時

【ところ】

名張市役所 会議室 302

(名張市鴻之台1-1)

【料金】 200円(認知症の人は無料。家族の会会員は100円。)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター

南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

がん患者と家族の方の おしゃべりサロン in 伊賀



同じ病気の話の話を聴いたり、お互いの悩みを話したり、一人で悩まずにお話しませんか。

【とき】 10月7日(木)

午後1時30分～3時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀

4階ミーティングルーム

【対象者】

がん患者・家族など

【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】

三重県がん相談支援センター

☎ 059-223-1616

FAX 059-202-5911

公 売 情 報

※諸事情により中止になる場合があります。

【問い合わせ】

収税課

☎ 22-9612 FAX 22-9618



いがオレンジカフェ



認知症の人やご家族、認知症に関心のある人、地域の人など、誰でも参加できるカフェです。「認知症について知りたい」「相談したい」「仲間を作りたい」という皆さん、ぜひお越しください。

【とき】

9月14日(火) 午前10時～正午
※午前10時30分から約20分間は、健康体操や脳トレなどのミニイベントを行います。

【ところ】 ハイトピア伊賀

4階ミーティングルーム

【問い合わせ】

地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511

伊賀の「いいね!」がいっぱい

facebook

伊賀市 公式
フェイスブックページ



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】 1953年8月・9月に、西山地区や島ヶ原地区などが山津波にのみこまれ、小田・長田・三田地区などが浸水の被害にあった大災害を何という？

- ①二八災害
- ②五三災害
- ③八九災害
- ④癸巳災害

(答えは33ページ)

※申し込みの記載がないものは申し込み不要です。

健康・福祉

子育て・教育

イベント・講座

お知らせ

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展 「障がい者Ⅱ」「同和問題Ⅱ」

【と き】 9月1日(水)～29日(水)

【ところ】 本庁舎 3階

【問い合わせ】 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9684

◆寺田市民館 じんけんパネル展 「アイヌ民族と文化」

【と き】 9月1日(水)～29日(水)

※開館延長日 14日(水)、21日(水)

【ところ】

寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館

☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展 「水平社宣言」

【と き】 9月7日(水)～22日(水)

※開館延長日 9日(水)、16日(水)

【ところ】 いがまち人権センター

【問い合わせ】

いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

◆青山公民館 人権啓発パネル展 「インターネットと人権Ⅱ」

【と き】

9月2日(水)～10月4日(月)

【ところ】 青山公民館 1階ロビー

【問い合わせ】 青山公民館

☎ 52-1110 FAX 52-1211

◆大山田公民館 人権啓発パネル展 「2020年度三重県児童生徒人権 ポスター」

【と き】 9月1日(水)～29日(水)

【ところ】 大山田公民館

【問い合わせ】 大山田公民館

☎ 46-0130 FAX 46-0131

「あんしん・防災ねっと」

携帯電話などのメールアドレスを登録した人には、市から緊急情報メールが届きます。また、災害時の緊急情報・避難所情報や休日・夜間診療所情報などが閲覧できます。

※右の2次元コードを読み込んで登録できます。



【問い合わせ】 総合危機管理課

☎ 22-9640 FAX 24-0444

☐ kikikanri@city.iga.lg.jp

後期危険物取扱者試験 (乙種4類、丙種)



【と き】 11月14日(日)

○乙種4類 午前・午後

○丙種 午前

【ところ】

ゆめぼりすセンター

【申込方法・申込期間】

○郵送

消防本部・各分署にある願書に必要事項を記入の上、郵送。

9月13日(月)～24日(金)

※消印有効

○インターネット

(-助)消防試験研究センターのホームページから申し込んでください。

9月10日(金) 午前9時～21日(水) 午後5時

【申込先・問い合わせ】

(-助)消防試験研究センター

三重県支部

☎ 059-226-8930

◆予備講習会

【と き】 10月15日(日)

午前9時20分～午後5時

【ところ】

消防本部 3階研修室

【対象者】

危険物取扱者試験(乙種4類)受験者

【料金】

○予備講習授業料 1,000円(防火協会会員は無料)

○教科書・問題集 各1,000円

(防火協会会員は半額)

※教科書・問題集をすでにお持ちの場合は、購入不要。

【定員】 先着40人

【申込方法】 消防本部予防課までお越しください。

【申込期間】

9月27日(月)～10月8日(金)

※土・日曜日、祝日を除く。

午前8時30分～午後5時15分

【申込先・問い合わせ】

消防本部予防課

☎ 24-9103 FAX 24-9111

◆県政だより みえ

三重県広報紙をこちらからご覧いただけます



三重県広報紙 三重県広報課 ☎059-224-2768

庭木の整枝剪定講習会



【と き】 10月26日(水)

午前10時～午後3時

(受付：午前9時30分)

※雨天時は10月28日(金)

【ところ】 上野南公園

【講師】 上川原緑園庭師

【持ち物】

弁当・飲み物・剪定用具(木バサミ・剪定バサミ・刈込みバサミなど)

【申込方法】

住所・氏名・電話番号を下記まで。

【申込期限】

9月24日(金) 午後5時15分

【申込先・問い合わせ】

都市計画課

☎ 41-0290 FAX 22-9734

オペラ 「ヘンゼルとグレーテル」



伊賀市文化会館開館30周年を記念して伊賀市で初のオペラを上演します。

本公演は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託収入を財源とした助成金を受けて開催します。

【と き】 10月17日(日)

午後3時～(開場：午後2時15分)

【ところ】

伊賀市文化会館 さまざまホール

【内容】

伊賀市出身の音楽家、味岡真紀子さん所属の関西二期会が出演し、地元の合唱メンバーも舞台に参加します。

演奏は大阪交響楽団、指揮は寺岡清高さんです。

前日には、チケットを購入した小・中学生を対象にしたバックステージツアーを開催します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【入場料】 ※全席指定

○前売：一般1,500円、会員1,300円、高校生以下1,000円

○当日：一般・会員ともに1,500円、高校生以下1,000円

※3歳以下入場不可

【入場券前売り所】

伊賀市文化会館ほか

【申込先・問い合わせ】

伊賀市文化会館 ☎ 24-7015

【問い合わせ】

文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619



第10回 IGA 地域情報 交流カフェ(オンライン)



【配信期間】

9月29日(水) 午後2時～10月6日(水) 午後3時

【内容】

○第1部

演題：顧客開拓と売上につながるIT活用セミナー～DXを上手に使うって営業力を高めませんか～

講師：三重県よろず支援拠点

コーディネーター

村阪 浩司さん

○第2部

演題：中小企業の知財

講師：INPIT 三重県知財総合支援

窓口 杉山 早実さん

【対象者】 伊賀地域内の中小事業者、創業・起業をめざす人

【申込方法】 ゆめテクノ伊賀ホームページから申し込んでください。

【申込期限】

9月24日(金) 午後3時

【問い合わせ】

○ゆめテクノ伊賀

☎ 41-1061

○商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

土地無料相談会



【とき】

10月1日(金) 午後1時～4時

【ところ】

本庁舎 2階会議室 201

【内容】 地価・地代・家賃・土地利用についての相談。

詳しくは、三重県不動産鑑定士協会へ直接お問い合わせください。

【相談員】 (一社) 三重県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士

【問い合わせ】

(一社) 三重県不動産鑑定士協会

☎ 059-229-3671

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

ミュージアム青山讃頌舎 企画展



「小島憲二の眼と手—古伊賀憧憬—」

伊賀焼の起源といわれる「古伊賀」。市在住の陶芸家 小島憲二さんは、古伊賀の再現に挑み、その背景を知るためにアジア諸国を訪ねました。そこで出会った諸国の工芸品と、それらから影響を受けた小島さんの伊賀焼作品を展示します。

【とき】

9月3日(金)～10月10日(日)

※開館時間：午前10時～午後4時30分

※火曜日休館

【ところ】 ミュージアム青山讃頌舎

【料金】

一般 300円 (高校生以下無料)

【問い合わせ】 文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619



第38回上野城薪能を 中止します



広報いが8月号27ページに掲載した「第38回上野城薪能」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止します。

【問い合わせ】 文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。



【問い合わせ】 こども未来課

☎ 22-9654 FAX 22-9646

人権啓発講座

◆いがまち人権センター第2回解放講座



【とき】 9月10日(金)

午後7時30分～9時

【ところ】 いがまち人権センター

※新型コロナウイルスの感染状況によって、オンライン配信になる場合があります。詳しくは、いがまち人権センターにお問い合わせください。

【内容】

○演題：貧困学習からのメッセージ～西成高等学校の貧困学習の実践から学ぶ～

○講師：大阪府立西成高等学校 校長 山田 勝治さん

【問い合わせ】

いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

◆第3回おおよまだ人権大学講座 in ライトピア



【とき】 9月21日(火)

午後7時30分～9時

【ところ】

ライトピアおおよまだ ホール

【内容】

○演題：科学技術の進歩と人権

○講師：近畿大学 教授

北口 末広さん

【申込方法】

氏名、電話番号を下記まで。

【申込期限】 9月14日(火)

【申込先・問い合わせ】

ライトピアおおよまだ

☎ 47-1160 FAX 47-1162

✉ raitopia@city.iga.lg.jp

「見守り安心シール」を ご存じですか？



このシールを貼っている人が困っていたら、正面からやさしく声をかけてください。



【問い合わせ】 介護高齢福祉課

☎ 22-9634 FAX 26-3950

※申し込みの記載がないものは申し込み不要です。

健康・福祉

無料税務相談会



税金・会計のことでお悩みの人は、お気軽にご相談ください。

※予約優先（1人30分程度）

【とき・ところ】

○9月18日(出)

午後1時30分～4時30分

ハイトピア伊賀

3階セミナールームA・B

○10月9日(出)

午後1時30分～4時30分

名張市産業振興センター「アスピー」

3階会議室B

○11月13日(出)

午後1時30分～4時30分

名張市産業振興センター「アスピー」

4階会議室C

○12月11日(出)

午後1時30分～4時30分

ハイトピア伊賀

3階セミナールームA・B

【対象者】

伊賀地域に在住・在勤の人

【申込先・問い合わせ】

東海税理士会上野支部

☎ 51-0932

(午前9時～午後3時)

※水・土・日曜日、祝日を除く。

子育て・教育

イベント・講座

お知らせ

10月1日(金)～7日(木)は 公証週間です



大切な契約や遺言は公証役場で

お金を貸し借りしたり、不動産を売買するときなどは契約書を作成します。しかし、取引後に契約した覚えがない、契約書の内容がおかしいなどで紛争が生じることが少なくありません。また、遺言書でも同じようなことが起こるときがあります。

こうしたトラブルを防ぐために、これらの書類を「公正証書」として残しませんか。公正証書は、公証人が作成するもので、証拠や執行について法的な効力があります。また、紛失したり、知らないうちに書き換えられたりする心配もありません。

公正証書についての相談は無料です。

【問い合わせ】

伊賀上野公証役場

(上野丸之内28 ラフォーレビル3階)

☎ 23-6549

女性のための 就労支援講座



逆境やストレス、ネガティブな感情に対応することができる力、「レジリエンス」について学びませんか。

【とき】

10月28日(休) 午後7時～9時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】

○テーマ：レジリエンス「折れない心の作り方」

○講師：(株)ヒューマンラボ取締役 船越 伴子さん

【対象者】

市内在住・在勤の女性

【定員】

先着20人程度

【申込方法】

住所・氏名・電話番号を下記まで。

【申込受付開始日】

9月9日(休)

【申込先・問い合わせ】

男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

木津川上流管内 河川レンジャー活動



山で自然観察をしよう！

鎧岳・兜岳を縦走し、木津川の源流を探る登山です。

【とき】

10月10日(日)

午前9時30分～午後3時30分

【ところ】

鎧岳・兜岳(奈良県曽爾村)

【定員】

先着15人

【対象者】

小学生以上

※小学生は保護者同伴

【持ち物】

弁当・飲み物・軍手・帽子

【服装】

長袖・長ズボン・山歩き用の靴

【申込受付開始日】

9月21日(休) 午前10時

※定員になり次第締め切り

【申込方法】

電話

※詳しくはお問い合わせいただくか、木津川上流河川事務所ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】

木津川上流管内

河川レンジャー事務局

((一社)近畿建設協会)

☎ 0742-33-1300

第19回三重大学発 産学官連携セミナー in 伊賀 (オンライン)



「ポストコロナ・新たな時代へ」をテーマに開催します。

インターネット環境があれば、どなたでも視聴できます。ぜひご視聴ください。

【とき】

9月24日(金)～10月15日(金)

【ところ】

三重大学伊賀サテライト伊賀研究拠点ホームページ (YouTube)

【内容】

○演題：新型コロナウイルス感染症について

講師：三重大学大学院医学系研究科 教授 野阪 哲哉さん

○演題：ポストコロナ時代の経済

講師：三重大学 名誉教授

渡邊 明さん

○演題：ポストコロナ時代を見据えた企業の活動

講師：サラヤ(株)常務取締役

メディカル事業本部 部長

吉田 葉子さん

○報告：上高みらい探究実践報告

報告者：上野高等学校 2年生

【問い合わせ】

○三重大学

伊賀サテライト伊賀研究拠点

☎ 41-1071 FAX 41-1062

○商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

秋の寄せ植え教室



【とき】

9月22日(休)

午後2時～3時30分

【ところ】

伊賀市シルバーワークプラザ2階

【対象者】

市内在住の60歳以上の人

【定員】

25人

※応募多数の場合は抽選

【料金】 1,300円(材料費)

【申込期間】 9月6日(月)～15日(休)

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

【申込先・問い合わせ】

(公社)伊賀市シルバー人材センター

☎ 24-5800 FAX 23-2040

社会生活基本調査



統計法に基づく国の重要な調査として、社会生活基本調査が実施されます。

調査結果は、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進や少子高齢化対策などの各種施策の基礎資料になります。

調査をお願いする世帯には、10月中旬までに調査員が調査票を配布します。また、回答はパソコンやスマートフォンからでもできます。調査の趣旨をご理解いただき、皆様のご協力をお願いします。

【調査日】 10月20日現在

【対象者】

無作為抽出した県内1,704世帯

【市内調査地区】

佐那具町・西高倉・平野六反田・緑ヶ丘東町・ゆめが丘三丁目・丸柱・阿保・桐ヶ丘六丁目のそれぞれ一部

【問い合わせ】

三重県戦略企画部統計課

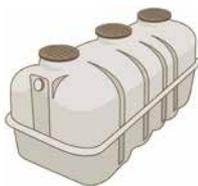
☎ 059-224-2051

10月1日は「浄化槽の日」



昭和60年10月1日に「浄化槽法」が施行され、この日が「浄化槽の日」となりました。

浄化槽は、私たちの家庭のトイレや台所などから出る生活排水を、微生物の働きを利用して、それぞれの



家庭できれいな水にして河川に放流するものです。このため、浄化槽の使い方や維持管理に問題があると、汚れた水の流出につながり、悪臭の発生を招くなど地域の住環境を悪化させる原因にもなります。

保守点検、清掃、法定検査は浄化槽法で義務づけられています。「浄化槽の日」を機会に、ご家庭の浄化槽が適正に維持管理されているか確認しましょう。

【問い合わせ】

○（-財）三重県水質検査センター

☎ 059-213-0707

○下水道課

☎ 24-2137 FAX 24-2138

社会を明るくする運動 作文コンテスト審査結果



社会を明るくする運動伊賀市推進委員会では、犯罪や非行のない地域社会はどのようにすることで実現できるのかを考えるきっかけとして、市内の中学生を対象に作文コンテストを毎年開催しています。

今年は市内の中学校10校が参加し、12点の作品が入賞しました。受賞者を紹介します。※敬称略

【最優秀賞】

林 菜々華（緑ヶ丘中学校2年）

【優秀賞】

松永 大和（緑ヶ丘中学校3年）

上角 沙羅（壺峰中学校2年）

勝本 真央（青山中学校2年）

【奨励賞】

村田 麻陽（崇広中学校1年）

杉田 リオ（城東中学校2年）

辻 百加（上野南中学校1年）

富田 彩晴（柘植中学校1年）

山下 樹（壺峰中学校1年）

金子 裕人（島ヶ原中学校2年）

高田 偉臣（阿山中学校3年）

西浦 瑞姫（大山田中学校1年）

【問い合わせ】

医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

入札参加資格登録の更新



令和4～7年度の入札に向けて、物品・業務委託に登録している業者の参加資格を更新します。9月30日時点で伊賀市に登録がある業者の本社へ、10月上旬に三重県市町総合事務組合から更新の通知がありますので、期間内に必要書類を提出してください。提出がない場合、令和4年度以降の入札に参加できなくなりますので、ご注意ください。

【提出期間】

11月1日(月)～30日(火)

【提出方法】 郵送

【提出先・問い合わせ】

三重県市町総合事務組合

共同受付・審査担当

☎ 059-221-3701

FAX 059-227-5494

【問い合わせ】

契約監理課

☎ 22-9810 FAX 22-9837

起業・事業承継促進事業 補助金（二次募集）



地域経済を維持・発展させるため、起業する人や事業改善を行う人に、その経費の一部を補助します。

【対象事業】

①地域と連携した起業支援事業

②起業支援事業

市内にある空き家・空き店舗を利用し、市内の団体などと協働で新たな事業を創出する事業

③事業承継支援事業

世代交代を含めた経営や事業の改善を行う事業

【対象者】

①市外の個人または法人（申請時点で市内移住して3年を経過していない者を含む）

②個人または法人

③市内に事業所などがある個人または法人

※上記以外に要件がありますので、お問い合わせをいただくか、市ホームページをご確認ください。

【補助金額】

改修費・付帯設備費、広告宣伝、商品開発などに要する経費の1/2以内

①50～300万円

②20～100万円

③20～40万円

【申込方法】

申請書に必要事項を記載し、必要書類を添えて、下記まで。申請書や募集要項などは市ホームページからダウンロードできます。

【申込期限】 10月15日(金)

※補助決定は審査会の選考後となります。

【申込先・問い合わせ】

商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

✉ shoukou@city.iga.lg.jp

「広報いが」 広告募集中

【掲載料】

1枠（縦5cm×横9cm）：2万円

【申込期限】

発行日2カ月前

【問い合わせ】

広聴広報課

☎ 22-9636

FAX 22-9617



※申し込みの記載がないものは申し込み不要です。

健康・福祉

子育て・教育

イベント・講座

お知らせ

宝くじ収益金の社会貢献



ハロウィンジャンボ宝くじ（市町村振興宝くじ）の収益金は、市町が行う防災対策や、道路、公園、文化施設、福祉施設の整備、少子化対策の充実支援など、よりよいまちづくりのために使われます。

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

9月22日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/22(水)~10/22(金)

公益財団法人三重県市町村振興協会

【問い合わせ】

(公財)三重県市町村振興協会
☎ 059-225-2138

未利用間伐材を搬出して 森林整備を進めましょう



森林管理を進めるため、みえ森と緑の県民税市町交付金事業で、未利用間伐材の収集運搬に対し補助金を交付します。

【補助金の額】 市内の一定の条件を満たした場所への搬出重量1トン当たり3,000円

【申請方法】 「発電利用に供する木質バイオマス証明材取扱者」に登録し、未利用間伐材の搬出重量を証明する書類、搬出状況の写真など必要な書類を添えて郵送または持参。

【申請期限】

- 4月1日～9月30日の搬出分：10月8日(金)
- 7月1日～12月31日の搬出分：令和4年1月14日(金)
- 10月1日～2月28日の搬出分：令和4年3月4日(金)

【申請先・問い合わせ】

農林振興課
☎ 22-9712 FAX 22-9715

自衛官採用試験情報

【問い合わせ】

自衛隊三重地方協力本部伊賀地域事務所
☎ 21-6720



伊賀市景観審議会委員募集



伝統と風格のある伊賀らしい景観形成の推進に関する事項を調査審議する委員を募集します。

【募集人数】 2人

【応募資格】

- 次のすべてに当てはまる人
- 市内在住の満20歳以上の人
- 市議会議員・市職員・市が設置する審議会または市の附属機関の委員でない人

【任期】 12月1日～令和5年11月30日

【報酬】 6,000円/日

【審議会の開催】 年2回程度(原則、平日の日中、2～3時間程度)

【応募方法】 「応募の動機」を800字以内にとまとめ、住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を明記の上、下記まで。

【応募期限】

10月29日(金) 午後5時必着

【選考方法】

作文審査
※性別など委員の構成比率を勘案して決定します。
※選考結果は、応募者全員に通知します。

【応募先・問い合わせ】

都市計画課
☎ 41-0290 FAX 22-9734
✉ tokei@city.iga.lg.jp

義援金 受け入れ状況



【義援金総額】 ※7月末現在

- バン格拉デシュ南部避難民 59,486円
- 平成30年7月豪雨災害 315,024円
- 令和2年7月豪雨災害 285,534円
- 令和3年7月大雨災害 578円

※お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

- 本庁舎 1階ロビー
- 各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】

医療福祉政策課
☎ 26-3940 FAX 22-9673

作業療法士・言語聴覚士募集



【募集人数・応募資格】

- 作業療法士：1人
昭和48年4月2日以降生まれで、作業療法士免許を持っている人または令和4年3月末までに取得見込みの人
- 言語聴覚士：1人
昭和63年4月2日以降生まれで、言語聴覚士免許を持っている人または令和4年3月末までに取得見込みの人

【勤務条件・賃金】

市の条例・規則による。
※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。
※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】

上野総合市民病院

【応募方法】

病院総務課にある「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」に記入の上、下記まで持参または郵送。申込書は上野総合市民病院または市ホームページからもダウンロードできます。
※郵送の場合、簡易書留で送付。

【選考方法】

作文・面接
○試験日：11月5日(金)
※時間などは応募者に後日お知らせします。
○採用予定日：令和4年4月1日

【応募期限】

10月22日(金) 午後5時15分
※土・日曜日、祝日を除く。

【応募先・問い合わせ】

上野総合市民病院病院総務課
☎ 41-0065 FAX 24-1565

＼28ページの答え／

①二八災害

元号に直すと昭和28年であることから、「二八」災害といえます。この時、滋賀県側の甲賀郡多羅尾村(現・甲賀市信楽町多羅尾)などでも大きな被害が起きました。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

上野総合市民病院だより

上野総合市民病院では、さまざまな部門があり、医師や看護師と連携し、チーム医療に取り組んでいます。このコーナーでは、各部門の活動を紹介します。

◆内視鏡室

内視鏡室では、年間約 3,000 件の内視鏡による検査・治療を実施しています。

上部内視鏡検査は、一般的な胃カメラのほか、突然吐血した場合の緊急内視鏡止血術や、薬のシートを飲み込んだりした際の異物除去術などを実施しています。

下部内視鏡検査は、便秘や便潜血陽性の人の二次検査を行い、ポリープが見つかった場合、必要であれば切除しています。

EUS と呼ばれる超音波内視鏡検査は、直接肉眼では観察できない病変や腫瘍の深さなどがわかるので、すいぞう膵臓や胆道系の病変の診断に役立ちます。

胃カメラと聞くと、怖いとかしんどいと思う人が



ほとんどで、敬遠されがちです。皆さんの不安が少しでも軽減されるよう、当院では医師とともに消化器内視鏡技師免許を取得した 2 人の熟練看護師を配置しています。検査・治療がスムーズに進むよう呼吸方法を優しく指導し、介助に当たっているので安心してください。検査中はリラックス効果を高めるために音楽を流しています。

消化器肝臓内科外来は、毎日 2 人の医師が診察をしています。消化器系に何らかの症状があり、心配な人は当院にお越しください。

病気は早期発見が一番大切です。少しでも気になることがあれば、ためらわず検査を受けていただきたいと思います。

(上野総合市民病院 救急・外来 馬場 敬子)



【問い合わせ】 総合政策課
☎ 22-9623 FAX 22-9672
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

今回は、あけぼの学園高等学校の先生からコメントをいただきました。

「今年度は、美容、食文化、シチズンシップ、伝統文化、プロジェクションマッピングの 5 つの取り組みを行います。これらの活動から、生徒がより地域を知り、魅力を感じ、そして魅力を発信する活動を通して、自分に自信を持ち、これからの伊賀地域を牽引する人に成長してもらいたいと願っています。」

地域の伝統産業「組紐」の作品制作を通して、伝統産業の魅力に触れ、継承する意識を醸成



伊賀の魅力や本校の魅力を発信

プロジェクションマッピング



開発に関わった商品などの情報発信を通して、伊賀を PR

伝統文化

美容

IGABITO

あけぼの学園高等学校

シチズンシップ

食文化

さまざまな国の文化を持つ人が集う伊賀。ワークショップなどを通して、多文化共生を理解

伊賀の食材を生かしたスープの開発を通して、地域の食文化を継承する意識を持った人材を育成



10月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 14日(木) ② 26日(火)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ① 10/7 8:30～受付 ② 10/19 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) ※予約制	20日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(10/18) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	13日(水)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(9/27～10/8) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	1日(金)	13:30～16:00	阿山保健福祉センター 2階会議室	阿山支所住民福祉課	43-0333
	13日(水)		島ヶ原支所 応接室	島ヶ原支所住民福祉課	59-2109
			本庁舎 2階相談室3	市民生活課	22-9638
	19日(火)		伊賀支所 1階談話室	伊賀支所住民福祉課	45-9104
人権相談(人権擁護委員)	6日(水)	13:30～16:00	島ヶ原支所 会議室	島ヶ原支所振興課	59-2053
	8日(金)		伊賀支所 2階大会議室	伊賀支所振興課	45-9108
			9:00～12:00	阿山保健福祉センター2階 会議室	阿山支所振興課
	21日(木)	13:30～16:00	青山福祉センター 相談室	青山支所振興課	52-1115
21日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683	
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	27日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期間(9/24～10/25) ※先着5人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	8日(金)	13:30～15:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期限(10/6) ※先着4人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	6日(水) 15日(金)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
緑(園芸)の相談	12日(火)	13:30～16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための行政書士相談 ※予約制	7日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	市民生活課 ※受付期限(10/4) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	27日(水)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※未治療・未受診の人のみ	24-8076
健康相談	29日(金)	10:00～11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	7日(木)	13:30～15:00	島ヶ原支所	シルバー人材センター	24-5800
	21日(木) ※予約制		伊賀市シルバーワークプラザ		

※このほか、常時開設相談(消費生活相談、空き家に関する相談、高齢者・障がい者の総合相談、女性相談、家庭児童相談、母子・父子立相談、こどもの発達相談、教育相談、青少年相談、若年の就労相談、雇用・労働相談、生活にお困りの方の相談、人権相談)もあります。

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

伊賀盆地の南端に位置する山深い霧生地区は、きれいな水と寒暖差が大きい気候風土で、美味しいお米が収穫できる地域です。恵まれた自然環境の中、十数年前から水田や畑などで古代米の一種である赤米、緑米や黒米を栽培し、販売を行っています。農薬を使用していないので、安心して食べられます。



奥伊賀 古代米



農の匠
おおた 倭進さん

当事業所は、伊賀市の最南端の山間集落である奥伊賀霧生にあります。津市との境に連なる布引山系の海拔459m地点にあり、寒暖差が大きく、谷間の緑に囲まれた地域です。湧き出る水は、木津川の源流である清い冷水です。創業以来、移動販売を含め夫婦

で35年以上にわたり食料品や日用品などを販売し、地域住民の食を支える役割を担ってきました。これからは、地域住民が日常的に買い物に訪れるコミュニティ拠点としての新たな役割を果たしていきます。



9月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。			1 岡波	2 名張	3 上野	4 名張
5 岡/名	6 岡波	7 名張	8 岡波	9 名張	10 上野	11 上野
12 岡波	13 岡波	14 上野	15 岡波	16 名張	17 上野	18 名張
19 岡/名	20 岡波	21 名張	22 岡波	23 名張	24 上野	25 上野
26 岡波	27 岡波	28 上野	29 岡波	30 名張		

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。
※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分 日曜日：午前9時～翌日午前8時45分

※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分
二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院（☎ 24-1111）

名張市立病院（☎ 61-1100）

岡波総合病院（☎ 21-3135）

◎伊賀市救急・

健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※点滴・レントゲン検査・血液検査はできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◆受診可能な医療機関は、救急医療情報センター（☎ 059-229-1199）へお問い合わせください。

伊賀市の人口・世帯数
令和3年7月31日現在

- 総数 88,948人
- 世帯数 40,628世帯
- 男 43,649人
- 女 45,299人

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

